

## 台風 19 号被災から 3 年。宮城県丸森町の復興を！ 次世代循環型有機農業『アクアポニックス』事業を開始



丸森町地域商社、株式会社 GM7（本社：宮城県丸森町、代表取締役：齊藤 良太、以下 GM7）は 2018 年に丸森町の地域商社として誕生し、観光、農業、物販などの分野で産業活性化を進めてまいりました。

この度、丸森町の“産業再興”に向けた新しい取り組みのひとつとして、次世代型循環型有機農業『アクアポニックス』を導入、食を通じた地域の人々との交流を生み出し、野菜の自産自消ができる「アクアポニックス農法」の運用を開始します。

2019 年 10 月 12 日、丸森町は未曾有の台風被害を受け、私たち GM7 もオフィス・倉庫・2 次加工場をはじめ大きな被害を受けました。想像以上に復旧・復興に時間を要することがわかり、生活に直結する「食料」の確保の重要性を再認識することができました。この被災経験を活かし、地域のためにできることを考える過程でたどり着いたヒントが「アクアポニックス」でした。生きるための農業で、地域が生きる可能性を探る。被災から 3 年が経過した今、私たちは新しい一歩を踏み出します。

丸森町の主要産業である農業を再興するべく、次世代型農業であるアクアポニックス施設を活用した観光農園の開園、近隣のレストランで新鮮なオーガニック野菜の提供・販売等、農業と関連した複合産業を生み出します。また、生産された野菜を使用した新たな食体験の開発等、食を起点とした環境問題解決と地域活性化に取り組んでいきます。

この取り組みを通して丸森町から、「食」をきっかけとした環境保全の輪を発信し、人と人の輪をさらに広げてまいります。

## 【アクアポニックスとは】

水産養殖と水耕栽培を掛け合わせた次世代型農業システムで、魚が排出するフンや尿を植物育成の栄養分として利用する循環型有機農業です。魚の排泄物を微生物によって栄養豊富な天然の肥料に変換し、植物に必要な栄養を提供、植物は魚の水を浄化するため、水をリサイクルしながら魚と野菜を一緒に育てることが可能です。生き物の力を活かしながら化学肥料に頼らない野菜を提供することができる新しいスタイルの農業です。

## ■ 丸森アクアポニックス 完成記念式概要

日時：2022年10月22日（土）13:00～

場所：〒981-2165 宮城県伊具郡丸森町字町西 25 齋理屋敷内 <https://sairiyashiki.com/>

時間：13:00～13:30

- 1 開会
- 2 主催者挨拶（株式会社GM7 代表取締役 齊藤良太）
- 3 御来賓御祝辞（丸森町 保科郷雄 町長）
- 4 御来賓御紹介
- 5 丸森アクアポニックス事業説明
- 6 施設見学
- 7 記念撮影
- 8 閉会

丸森アクアポニックス <https://aquaponics.gm7.jp/>

問い合わせ

TEL：0224-72-6636 FAX：0224-72-2280 Mail：info@gm7.jp 担当：伊藤、秋澤

## 【ご参考】 企業概要

会社名：株式会社 GM7

所在地：宮城県伊具郡丸森町字町西 22-2

設立：2018年4月24日

代表者：代表取締役 齊藤 良太

事業内容：地域商社事業、観光推進事業、飲食事業

URL：<https://gm7.jp/>

FAX:022-774-2829 E-mail:[info@gm7.jp](mailto:info@gm7.jp)

担当:秋澤 行

FAX返信シート

10月21日(金)〆切

※当日のご連絡はお問い合わせ電話番号(GM7 伊藤)までお願いいたします。

株式会社GM7 広報担当

■日時	:2022年10月22日(土) 13:00~
■会場	:齋理屋敷(〒981-2165 宮城県伊具郡丸森町字町西 25)

10月22日(イベント当日)

その他の日付(希望日を記載ください 月 日)

貴社名: \_\_\_\_\_

ご所属: \_\_\_\_\_

ご芳名: \_\_\_\_\_

(ムービーカメラ 台、スチールカメラ 台 合計 名)

T E L: \_\_\_\_\_

F A X: \_\_\_\_\_

メール: \_\_\_\_\_

備 考: \_\_\_\_\_

※本返信用紙にご記入頂いた個人情報は、個人情報保護法の主旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱わせて頂きます。

※皆様に安心・安全にご参加いただくために、会場では、入口でのマスクの配布、アルコール消毒の徹底、座席と座席に十分な間隔をとる、換気を行うなど新型コロナウイルス対策を徹底いたします。